

広島県（広島市）地域社会なぎなた指導者研修会

期 日 8月11日（土）・12日（日）
会 場 広島県立総合体育館 武道場
派遣講師 泉水孝子 教士、今浦千信 教士

本研修会には県内のなぎなた指導者を中心に27人が参加した。

1日目の午前は中学校武道必修化指導書のDVDを上映し、なぎなたへの理解を深めた後、今浦講師より、中学校武道必修化についての講義があり、次期学習指導要領と中学校武道必修化指導書の解説、なぎなたを専門としない教員による指導例の紹介、授業での指導と通常の指導の違いについて説明があった。

続いて、なぎなたの構えと足さばきの確認を全体で行い、各部位の名称の紹介、各動作を指導する際の要点について説明したのち、基本打突の指導法を解説し、実践した。

午後は午前の内容を踏まえて、なぎなた経験者と未経験者のグループを作り、打ち返しの指導法の実践と成果発表が行われた。今浦講師から参加者に対して、安全のための注意点について説明があった。全体指導の順序やリズムなぎなたについて説明があったのち、質疑応答では参加者からの中学校での武道授業の実態や私立中学校での授業実施の事例についての質問があり、中央講師と地元講師から回答があった。

2日目は泉水講師より、授業の導入部分としてウォーミングアップの紹介があり、1日目の内容を復習、確認したのち、リズムなぎなたの導入・授業の組み立てについて説明があった。

参加者は2班に分かれ、リズムなぎなたを練習し、成果発表を行い、講評として今浦講師から指導者として配慮すべきことについて説明があり、研修会の全日程が終了となった。

